平成25年3月期　第１四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年7月31日

上 場 会 社 名　　モリ工業株式会社　　上場取引所　東・大
コ ー ド 番 号　　5464　URL http://www.mory.co.jp/
代　　表　　者　(役職名)代表取締役社長　　(氏名)森　　宏明
問合せ先責任者　(役職名)専務取締役　　(氏名)濵﨑　貞信　　TEL 06-4708-1271

四半期報告書提出予定日　　平成24年8月10日
配当支払開始予定日　　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　　：　無

(百万円未満切捨て)

１．平成25年3月期第１四半期の連結業績（平成24年4月1日～平成24年6月30日）

（１）連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第１四半期	9,293	△6.5	469	△43.8	497	△41.5	219	△62.3
24年3月期第１四半期	9,943	△1.7	835	△12.0	850	△9.5	581	15.3

（注）　包括利益　　25年3月期第１四半期　189百万円(△63.7%)　　24年3月期第１四半期　520百万円(67.1%)

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第１四半期	5 19	―
24年3月期第１四半期	13 75	―

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第１四半期	41,479	24,841	59.9	587 68
24年3月期	41,961	24,863	59.3	588 20

（参考）　自己資本　　25年3月期第１四半期 24,841百万円　　24年3月期 24,863百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	―	4 00	―	5 00	9 00
25年3月期	―				
25年3月期(予想)		4 00	―	5 00	9 00

（注）　直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：無

３．平成25年3月期の連結業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、第２四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第２四半期(累計)	20,000	0.2	1,000	△35.6	1,000	△36.4	600	△40.5	14 19
通期	40,000	△1.4	2,500	△9.8	2,500	△10.5	1,500	△13.5	35 48

（注）　直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：無

４．その他

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動　　：　無

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：　無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：　有

②　①以外の会計方針の変更　　：　無

③　会計上の見積りの変更　　：　有

④　修正再表示　　：　無

（注）「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、四半期決算短信（添付資料）P3「２.サマリー情報(その他)に関する事項　(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年3月期1Q	42,373,404株	24年3月期	42,373,404株
②　期末自己株式数	25年3月期1Q	103,660株	24年3月期	102,489株
③　期中平均株式数（四半期累計）	25年3月期1Q	42,270,036株	24年3月期1Q	42,275,432株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）P3「(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… P. 2
(1) 経営成績に関する定性的情報 …… P. 2
(2) 財政状態に関する定性的情報 …… P. 3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 …… P. 3

２．サマリー情報（その他）に関する事項 …… P. 3
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… P. 3

３．四半期連結財務諸表 …… P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表 …… P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… P. 5
(3) 継続企業の前提に関する注記 …… P. 7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… P. 7

４．補足情報 …… P. 7
＜参考資料＞ …… P. 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第１四半期連結累計期間における当社グループの経営環境は、当社主力製品であるステンレスの主原料となるニッケル価格が、右肩下がりで軟化傾向にあったため、市場は買い控え、当用買いに徹するなど慎重な購買姿勢となり、盛り上がりに欠ける状況となりました。

このような状況下にありまして、当社グループの当第１四半期連結累計期間における売上高は、自動車向けなど好調な分野もありましたが、ニッケル価格に連動する当社売価の下落が大きく影響し92億93百万円(前年同期比6.5%減)となりました。また収益面におきましては、売価の下落、それに加え価格の低下に伴う棚卸資産の評価損の発生などがあり、営業利益は４億69百万円(前年同期比43.8%減)、経常利益は４億97百万円(前年同期比41.5%減)、四半期純利益は２億19百万円(前年同期比62.3%減)となりました。四半期純利益の減少幅が大きいのは特別損失として投資有価証券評価損１億20百万円を計上しているためであります。

これを製品部門別にみてまいりますと、

ステンレス管部門では、前年同期に東日本大震災の影響で落ち込んだ自動車用が回復したこともあり、売上高は42億89百万円(前年同期比4.9%減)と小幅の減少にとどまりました。

ステンレス条鋼部門では、公共投資関連の不振に加え、売価の下落により売上高は25億53百万円(前年同期比12.3%減)と振るいませんでした。

ステンレス加工品部門では、売上高は７億９百万円(前年同期比7.6%減)となりました。

鋼管部門では、建設仮設材用など好調な分野もありましたが、当部門も売価の下落により売上高は９億97百万円(前年同期比9.2%減)となりました。

その他部門では、パイプ切断機は海外向けが好調を維持し、通信販売用商品と自転車の販売は前年同期をやや上回り、売上高は７億44百万円(前年同期比13.4%増)と唯一の増収部門となりました。

(製品部門別売上高比較表)

	前第１四半期連結累計期間 (自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日)		当第１四半期連結累計期間 (自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日)		前連結会計年度 (自　平成23年４月１日 至　平成24年３月31日)	
区　分	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
ステンレス管	4,508	45.4	4,289	46.2	18,783	46.3
ステンレス条鋼	2,913	29.3	2,553	27.5	12,039	29.7
ステンレス加工品	767	7.7	709	7.6	2,613	6.4
鋼管	1,097	11.0	997	10.7	4,310	10.6
その他	656	6.6	744	8.0	2,820	7.0
合　計	9,943	100.0	9,293	100.0	40,568	100.0

※　報告セグメントが１つでありますので製品部門別に区分して記載しております。

(2) 財政状態に関する定性的情報

当社グループの当第１四半期連結会計期間末の総資産は414億79百万円となり、前連結会計年度末に比べて４億82百万円減少いたしました。総資産の増減の主なものは、現金及び預金の増加７億51百万円、受取手形及び売掛金の減少９億95百万円、その他の投資の減少１億36百万円（主に投資有価証券の減少）などであります。負債の部の増減の主なものは、支払手形及び買掛金の減少２億84百万円、引当金の減少２億48百万円（主に賞与引当金の減少）などであります。

当第１四半期連結会計期間末の純資産は248億41百万円となり、前連結会計年度末に比べて22百万円減少いたしました。これは、利益剰余金は８百万円増加いたしましたが、その他の包括利益累計額が30百万円減少したことなどによるものであります。これら結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べて0.6ポイント上昇し、59.9％となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第１四半期累計期間の業績は想定の範囲内であったことから、第２四半期累計期間及び通期の業績予想は修正しておりません。

当社グループの業績に直接的又は間接的に影響する主な要因のうち、当社グループの事業と密接に関連する重要なものとしてステンレス鋼の市況があります。ステンレス鋼の市況は需給バランスだけでなく、ステンレスの主原料であるニッケル市況の影響を強く受けています。これらはいずれも的確に予測できるものではなく、また、予測どおりに推移する保証もありません。

業績予想に際しては、予想時点の状況を基として予想期間における当社グループに関連する情勢を加味しておりますが、業績予想は実際の業績を保証するものではありません。実際の業績は、その後の情勢の変化等に伴い予想と乖離することがあります。その場合は、業績見込みの見直しを行い、その結果、業績予想の修正が必要と判断したときには速やかに開示いたします。

２．サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

３．四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成24年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,076	2,827
受取手形及び売掛金	13,240	12,245
たな卸資産	8,931	8,967
その他	621	595
貸倒引当金	△34	△32
流動資産合計	24,834	24,603
固定資産		
有形固定資産		
土地	7,423	7,423
その他（純額）	6,735	6,624
有形固定資産合計	14,159	14,048
無形固定資産		
その他	17	20
無形固定資産合計	17	20
投資その他の資産		
その他	2,962	2,826
貸倒引当金	△13	△20
投資その他の資産合計	2,949	2,806
固定資産合計	17,126	16,875
資産合計	41,961	41,479
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,277	7,993
短期借入金	1,481	1,568
未払法人税等	71	97
引当金	390	142
その他	2,486	2,606
流動負債合計	12,706	12,408
固定負債		
長期借入金	1,825	1,739
退職給付引当金	834	811
役員退職慰労引当金	368	373
長期リース資産減損勘定	1,024	968
その他	337	336
固定負債合計	4,390	4,229
負債合計	17,097	16,638
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,360	7,360
資本剰余金	7,705	7,705
利益剰余金	9,731	9,739
自己株式	△35	△36
株主資本合計	24,762	24,769
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	99	93
為替換算調整勘定	2	△21
その他の包括利益累計額合計	101	71
純資産合計	24,863	24,841
負債純資産合計	41,961	41,479

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第１四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年６月30日）
売上高	9,943	9,293
売上原価	7,806	7,496
売上総利益	2,136	1,797
販売費及び一般管理費	1,301	1,327
営業利益	835	469
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	21	23
持分法による投資利益	11	19
その他	11	11
営業外収益合計	45	55
営業外費用		
支払利息	16	15
売上割引	10	10
その他	2	1
営業外費用合計	29	27
経常利益	850	497
特別損失		
固定資産除却損	3	2
投資有価証券評価損	26	120
特別損失合計	29	122
税金等調整前四半期純利益	821	374
法人税、住民税及び事業税	21	83
法人税等調整額	218	72
法人税等合計	239	155
少数株主損益調整前四半期純利益	581	219
四半期純利益	581	219

四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	581	219
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△51	△5
持分法適用会社に対する持分相当額	△8	△24
その他の包括利益合計	△60	△30
四半期包括利益	520	189
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	520	189
少数株主に係る四半期包括利益	－	－

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第１四半期連結累計期間(自　平成24年４月１日　至　平成24年６月30日)

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第１四半期連結累計期間(自　平成24年４月１日　至　平成24年６月30日)

該当事項はありません。

４．補足情報

〈参考資料〉　別紙

－ 以 上 －

＜参考資料＞

平成24年7月31日
モリ工業株式会社

平成25年3月期 第１四半期 決算発表

1. 要約連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前期末 H24.3.末	当四半期末 H24.6.末	増 減		前期末 H24.3.末	当四半期末 H24.6.末	増 減
流動資産	24,834	24,603	△231	負債	17,097	16,638	△459
現金及び預金	2,076	2,827	751	支払手形及び買掛金	8,277	7,993	△284
受取手形及び売掛金	13,240	12,245	△995	有利子負債	4,323	4,324	1
たな卸資産	8,931	8,967	36	長期リース資産減損勘定	1,024	968	△56
その他	587	563	△24	その他	3,471	3,351	△120
固定資産	17,126	16,875	△251	純資産	24,863	24,841	△22
有形固定資産	14,159	14,048	△111	株主資本	24,762	24,769	7
土地	7,423	7,423	0	その他の包括利益累計額	101	71	△30
その他	6,735	6,624	△111				
無形固定資産	17	20	3				
投資その他の資産	2,949	2,806	△143				
資産合計	41,961	41,479	△482	負債・純資産合計	41,961	41,479	△482

2. たな卸資産回転月数（期末たな卸資産÷累計期間の月平均売上高）

（単位：月）

	前四半期	当四半期	増 減
たな卸資産回転月数	2.85	2.89	0.04

3. 有形固定資産の増減内訳

（単位：百万円）

有形固定資産の増減		設備投資		減価償却		その他処分等
△111	＝	89	－	198	－	2

4. 実質有利子負債の比較

（単位：百万円）

	前期末 H24.3.末	当四半期末 H24.6.末	増 減
①有利子負債	4,323	4,324	1
②現預金等換金性のもの	2,076	2,827	751
実質有利子負債①－②	2,247	1,497	△750

5. 要約連結損益計算書

（単位：百万円）

	前第１四半期 23.4-23.6	百分比 %	当第１四半期 24.4-24.6	百分比 %	増　減
売上高	9,943	100.0	9,293	100.0	△650
売上原価	7,806	78.5	7,496	80.7	△310
売上総利益	2,136	21.5	1,797	19.3	△339
販売費及び一般管理費	1,301	13.1	1,327	14.3	26
営業利益	835	8.4	469	5.0	△366
営業外収益	45	0.5	55	0.6	10
受取利息	0		0		
受取配当金	21		23		
持分法投資利益	11		19		
その他	11		11		
営業外費用	29	0.3	27	0.3	△2
支払利息	16		15		
売上割引	10		10		
その他	2		1		
経常利益	850	8.6	497	5.3	△353
特別利益	―	―	―	―	
特別損失	29	0.3	122	1.3	93
固定資産除却損	3		2		
投資有価証券評価損	26		120		
税引前四半期純利益	821	8.3	374	4.0	△447
法人税等	239	2.4	155	1.6	△84
四半期純利益	581	5.9	219	2.4	△362

6. 当第１四半期の経常利益増減要因（前第１四半期対比）

（単位：百万円）

増益要因	金　額	減益要因	金　額
1.原材料を含めた変動費の減少	186	1.販売金額（量・価格含む）の減少	△245
2.固定費の減少	16	2.割高な期末製品たな卸高による売上原価の引き下げ	△296
		3.その他	△14
計	202	計	△555
		差　引	△353